

弘法さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

Kouhei@oh-kouhei.org

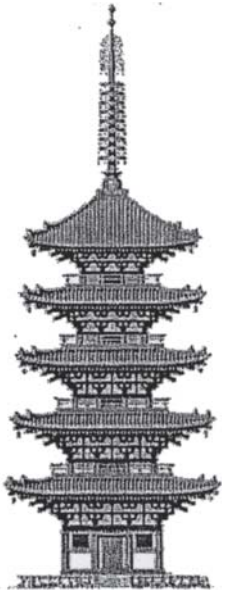
皆さん、こんにちは。初夏を感じ
る季節になりました。さて、紙
上遍路のかわら版。残すは十九ヶ寺。
頑張っって打ち通しましょう。今月
も元気に出發です。

★一夜建立の寺

同じ境内にある六十八番、六十
九番から東北に約四・六キロメー
トル、前方に五重塔が見えてきま
す。七十番、七宝山(しっぽうざ
ん)本山寺(もとやまじ)です。
平城天皇の勅願を受け、お大師
様が井ノ内村(徳島県)で用材を
伐採、財田村(香川県)で製材し
たうで運搬し、数日で寺を組み
立てた逸話から**一夜建立の寺**と言
われています。

本尊の馬頭観世音菩薩、脇侍の
阿彌陀如来と薬師如来はお大師様
自らによる**一刀三礼の作**。

長宗我部元親による**天正の兵火**
の折、軍勢は侵入を拒む住職を斬
つて堂内に強襲。すると、内陣厨
子が開き、阿彌陀如来像が血を流
しているのを見た軍勢は、恐れを



なして退散。
以来、阿彌陀如来像は**太刀(た
ち)受けの弥陀(みだ)**と呼ばれ
ています。

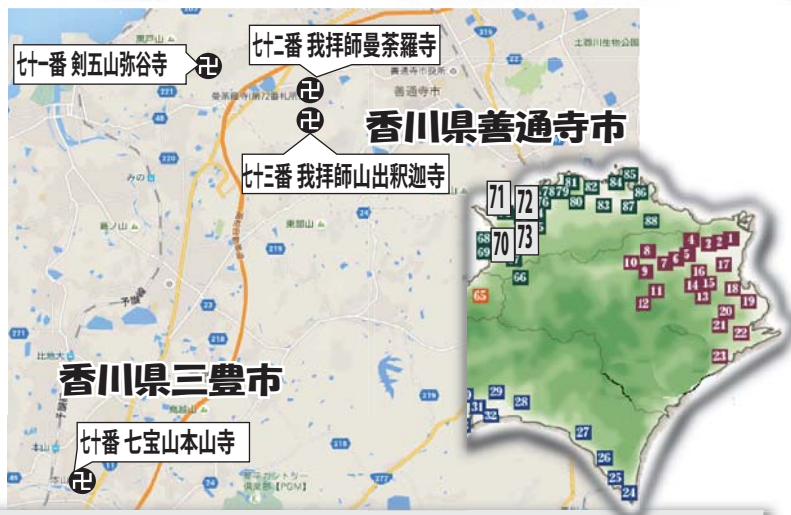
★日本三大霊場

七十番から約十二キロメートル
標高三百八十二メートルの**弥谷山**
(いやだにやま)の中腹に立つの
が七十一番、**剣五山(けんござん)**
弥谷寺(いやだにじ)。
この辺りからお大師様の生誕地、
善通寺に近くなり、幼少時の逸話
が伝わっています。
真魚(まお)と称した幼少時に
籠って学問をした岩窟は**獅子の岩**
屋と呼ばれ、大師堂の奥に残って
います。

開基は**行基菩薩**。弥谷山の山頂
から、阿波、土佐、伊予、讃岐、備
前、備中、備後、安芸の八か国が
眺望できたことから、**行基菩薩**が
東の峰に阿彌陀如来像、西の峰に
釈迦如来像を安置し、**蓮華山(れ
んげざん)****八国寺(やこくじ)**と
命名。三つの峰を擁するため、山
は**三朶(さんだ)**の峰とも呼ばれ
ます。

唐から帰朝したお大師様が参籠
した折、天から**五柄(ごぶり)**の
剣が降りてきたことに因み、山号

寺号を**剣五山弥谷寺**に改めました。
下北半島の**恐山**、国東半島の**白
杵磨崖仏(うすきまがいぶつ)**、そ
して**弥谷山**は**日本三大霊場**。弥谷
寺には**弥谷信仰**、**弥谷参り**の風習
が残っています。



四国八十八ヶ所霊場マップ(七十番から、七十三番)

★最古の四国霊場

七十一番から約三キロメートル、
いよいよお大師様の生誕地である
善通寺市入り。七十二番は**我拝師
山(がはいしざん)****曼荼羅寺**。
創建は四国霊場で最古の**推古四**

年(五九六年)。お大師様の生家
である讃岐領主、**佐伯氏の氏寺**と
して建立され、当初は**世坂寺(よ
さかじ)**と呼ばれました。
唐から帰朝したお大師様は、亡

母・**玉依(たまより)**御前の菩提
を弔うため、長安の**青龍寺(恵果
和尚から密教の正統を授かった寺)**
を模して伽藍を整え、持ち帰った
両界曼荼羅を奉納して寺号を**曼荼
羅寺**に改めました。

その際に植えた松が直径十八メ
ートル近くに育ちつて**不老の松**と
呼ばれていましたが、近年松喰い
虫に侵され、平成十四年に惜しく
も伐採。

かつての菅笠を二つ伏せたよう
な姿であったことから、今では幹
に**笠松大師**と刻まれ、鎮座してい
ます。

平安時代には、**西行法師**が二年
間逗留し、**西行庵**を結びました。

★捨身ヶ嶽

七十二番から約〇・五キロメー
トル、徒歩数分で到着するのが七
十三番、**我拝師山出釈迦寺(しゅ
つしゃかじ)**。
七歳の真魚が衆生救済の請願を
立てて崖から捨身。すると、紫雲
とともに蓮華に座した**釈迦如来**が
現れ、真魚を抱きとめて救ったと
いう伝説が残っています。

長じてお大師様がこの地に寺を
建立。捨身した崖は**捨身ヶ嶽**と呼
ばれ、鎖にすがって百メートルの
断崖を登る山頂の行場となつてお
り、**稚児大師像**が建っています。

★善通寺

来月は七十四番に続いてお大師
様の生誕地、七十五番の**善通寺**。
乞ご期待。

